

(3) 防災対応設備やネットワークの整備・強化

平成25年度計画-抜粋-

災害対応を支援するシステムについて、複合災害やシビアアクシデントに的確に対応できるよう、関連する機器・システムの冗長化等、適切な整備・運用を行う。また、災害時に確実かつ円滑な活用が図られるよう、常時、稼働状態を監視し、異常時には迅速に復旧を図る体制を構築する。

平成25年度上半期の実績（概要）

設備の維持管理

- 毎月1回の日常点検を実施。また2箇所のOFCについて定期点検を実施。
- 緊急時ネットワーク監視センターで、通信機器やPC等の24時間集中自動監視。
（上半期実績：電源OFF誤操作等軽微な事象238件、修理等が必要な事象19件）

設備の整備

- 経産省別館の既設ERC設備を規制庁ERCに移設し、多地点TV会議等の機能を強化。
- 規制庁内訓練結果を踏まえ、総理大臣官邸とERC間のPCによる情報共有機能を強化
（PC-TV会議システム及びERCのPCを追加 等）
- 地上系ネットワークの拠点追加（3道府県における関連市町村増加に対応）に対し通信機器等の設定を変更。8府県で新たに衛星回線ネットワーク接続を構築。